



<https://momijinoie.okayamakodomokyoukai.jp/wp-admin/>

～なぞなぞかるた～

なぞなぞかるたは、ひらがなが読めなくても楽しめるかるたです。

読み札をよく聞くことを事前に伝えると、なぞなぞの答えを考えて取ろうとする姿がありました。ひらがなに興味を持つ時期に楽しめるあそびのひとつなので、ぜひ遊んでみてくださいね。





～2月予定～

9日（月）	避難訓練
14日（土）	保護者会環境整備
21日（土）	土曜療育

～おしらせ～



2月21日の土曜療育は子育てについての座談会です。子育てについて「大変な事」「困っている事」「こんな時どうしたら？」「うちの子の面白エピソード」など、いろいろお話しませんか？他の家庭の話を聞くことも、自分の子育ての参考になることがあるかもしれません。座談会の間、お子様は別室で療育を行います。



～3月予定～

6日（木）	避難訓練
2日（月）	～7日（土） 年長児個別懇談
7日（土）	～13日（金） 個別懇談

誕生日月の4～6月生まれ児
10～12月生まれ児
対象となります。

24日（火） 卒所式



こんな時どうする？

- ・バスボールを入れる
- ・フィギアを入れて作った氷を入れる
- ・入浴剤で色を変える（「今日はどれにする？」と選ぶことで切り替えに）
- ・水鉄砲やシャボン玉などをする（外では汚れを気にしてしまいますが、お風呂でなら思いきり遊べます）
- ・服を脱ぐのをゲームにする（「どっちが早く脱げるかな？」と遊びの要素も入れて）
- ・“洗う”を後回しにして、まずは浴槽に入ってしまう
- ・パパッと服を脱がせてしまう

「お風呂だよ」と声をかけると、パッと逃げてしまったり、床に転がって拒否したり。毎日のことだけにパワーが必要なひと時ではないでしょうか。「清潔にしたい」という親心と「今は嫌」という子の気持ちとがぶつかって、ホッとしたいのについ溜息がでてしまうことはありませんか？

お風呂の背景には“感覚の過敏さ”が隠れていることもあります。シャワーの音や水滴、タオルで拭かれることが怖い・痛いと感じる子もいるようです。まずは「お風呂は楽しい」という安心感が第一歩。お子さんのペースで「心地よい」を探していけるといいですね。

のぞいてみよう もみじの家

～シール貼りが楽しい！～



こどもたちはシール貼りが好きです。特にシールに合う枠が書いてあると、そこを狙って丁寧に貼ろうとします。枠線の中にぴったり合う感覚が気持ちいいようです。また、目標（どこに貼ったらよいのか分かりやすい）にもなるので、シール貼りをより集中して楽しめているように思います。



シールをはがしたり貼ったりする動きは、指先の発達にもつながります。色や大きさを変えると、色や大小の認知にもつながります。

“小さいシールが貼れるようになった” “色を言いながら貼れるようになった” と、発達や成長を感じ嬉しく思います。

それいいね！



毎日、職員間でその日のこどもたちの様子や職員の対応の振り返りなどの話し合いをしています。その中で、こどもたちの「それいいね」のエピソードを盛り込むことを意識しています。いい姿や強み、成長などを共有することで、いろいろな職員がその子に「それいいね」を返していけます。そうなることで“嬉しい”“またやってみよう”など、意欲がわき前向きな気持ちが持てたりします。「それいいね」をたくさん引き出し、こどもたちにどんどん返していきたいです。

